

## サイファイ研究所主催

<http://science-he.blogspot.jp/>

# 第9回 サイファイ・カフェSHE 「科学と宗教：オーギュスト・コントの場合」

講師：矢倉英隆（サイファイ研究所）

日時：2016年3月10日（木）、11日（金）（両日とも同じ内容）

18：20～20：00

会場：カルフルC会議室

東京都渋谷区恵比寿4-6-1 恵比寿MFビルB1

電話：03-3445-5223

<http://ebisu-carrefour.com/>



### 参加費

一般：1,500円（コーヒー/紅茶が付きます）

学生：無料（飲み物代は別になります）

終了後、参加者の懇親を兼ねた会を予定しています。

参加を希望される方は、希望日を添えて

[she.yakura@gmail.com](mailto:she.yakura@gmail.com) までお知らせください。

## 講師の紹介と挨拶



講師： 矢倉 英隆

HP： パリの哲学的生活 (<http://hidetakayakura.blogspot.com/>)

---

2007年、東京都医学研究機構（現東京都医学総合研究所）で免疫学の研究生生活を終える

2007年～2015年、パリ大学大学院で科学と医学の哲学を学ぶ

2011年、科学から人間を考える試みとして[サイファイ・カフェSHE](#)を始める

2012年、雑誌「医学のあゆみ」の連載エッセイ『[パリから見えるこの世界](#)』を開始

2013年、[サイファイ研究所](#)を設立（科学と哲学の普及、科学の成果の哲学的研究、  
「生き方としての哲学」の研究、人間存在の理解、そして自らの変容を目指している）

2014年、生き方としての哲学を語り合う[カフェフィロPAWL](#)を始める

2016年、新たに[サイファイ・カフェSHE 札幌](#)を始める

---

この世界を理解するために、人類は古くから神話、宗教、日常の常識などを用いてきました。しかし、それとは一線を画す方法として科学を編み出しました。サイファイ・カフェSHEでは、長い科学の歴史の中で人類が何を考え、何を行ってきたのかについて毎回一つのテーマを選び、科学の成果だけではなく、その背後にどのような歴史や哲学があるのかという点に焦点を当てます。講師が提示した世界から拡がるイメージを各自が取り込み、そこで呼び起こされる記憶から思索を展開し、参加された方々との交換を通して思索をさらに深めることを願っています。そして、このような営みを繰り返す中で、最終的に人間という存在の理解に繋がり、われわれ自身が深化し変容することができれば素晴らしいと考えています。

今回は、現代科学の基礎となる実証主義（positivism）の提唱者であり、社会学の創始者とされるオーギュスト・コント（1798-1857）の哲学と宗教を取り上げます。彼は三段階説において、宗教、形而上学を乗り越えて科学に向かう精神が最高の段階であるとしました。しかしその晩年、科学を神とする科学主義に向かうのではなく、新たな宗教「人類教」を唱えることとなります。コントはなぜ自身の説に矛盾するような宗教に向かって行ったのか。科学と宗教の関係をどのように考えていたのか。これらの問題についての大きな枠組みを講師が30分ほど話した後、その内容を基に約1時間に亘って皆様の考えを展開していただき、懇親会においても継続する予定です。興味をお持ちの方の参加をお待ちしています。